



衣奈祭り



一般会計決算認定	P-2
特別会計決算認定	P-6
人事	P-7
補正予算	P-8
一般質問	P-9

2016.11.1

認定 質疑

平成 28 年 9 月 定例会

9 月 8 日～16 日



町内の別荘分譲地

一般会計 歳入 38 億 8431 万円

平成28年9月定例会は、9月8日から16日まで9日間の会期で開きました。
今回の定例会では、報告1件、工事請負変更契約の締結1件、規約の変更1件、教育長の任命、人権擁護委員候補者の推薦2件、一般・特別会計補正予算7件、一般・特別会計歳入歳出決算認定7件、剰余金処分1件、合計21件は慎重審議の結果、原案通りすべて可決、同意、認定しました。
一般質問は3名の議員が登壇しました。

別荘地の資産税は

問 別荘分譲地が固定資産税の中で占める割合は、どの程度なのか。

は230棟、730万円程度となっております。

ふるさと納税の返礼品のホームページ情報は

問 ふるさと納税について町のホームページでは、返礼品についての情報を掲載していないのは、当町の考え方を示したものと理解していいか。

町長

答 返礼品を目的の納税というのは、ふるさと納税の趣旨とは相反するもので、現在の過熱状態は好ましいものではないと考えます。

それぞれの自治体には考え方が異なるものの、由良町では特に返礼品の表示をすることなく、地元の特産品等をお礼の気持ちとして礼状とともに送っています。

答

税務課副課長

固定資産税は約5億円で、家屋については、町内全体で4700棟、1億3300万円です。うち該当する分譲地家屋

平成27年度一般会計 決算

一般会計 歳出37億98万円

■コンビニ納付の
メリットは

問 税金の徴収にコンビニ納付が大きく寄与していると思うが、納付は増えているのか。

答 税務課副課長
コンビニは24時間

対応できるため、納付件数は増えていきます。税目については、軽自動車税の納付割合が多いです。

■子宮頸がんワクチンの
必要性は

問 予防接種は必要なものですが、子宮頸がんワクチンの副作用が問題になっています。必要性をどのように考えているのか。

答 住民福祉課長

当初、国は積極的にワクチン接種を勧奨していましたが、副作用について報道されて以降、国は積極的勧奨をしないようになりました。当町も現在、積極的な勧奨はしていません。

■シルバー人材センターの
運営状況は

問 センターに登録して活動している人数、請負件数、また、どういった仕事を請け負っているのか。

答 住民福祉課長補佐

現在25名の方が登録して、活動しています。仕事内容は、草刈り、公民館の夜間警備、学童保育の送迎などです。毎月200件程度の請負があります。

■子ども医療費は

問 日高管内4町では18歳まで医療費無料となっています。当町でも実施する考えは。

答 町長

今のところ、高校卒業までとはという考えは持っておりません。町が責任を持って義務教育をしていかなければならな



算 認 定 質 疑



南改良住宅

■ 町営住宅のあり方は

問

町営住宅補修工事に関連して、町営住宅は耐震もできていないが、今後どのように対応していくのか。払い下げについて住民はどのように考えているのか、アンケート調査などをしたことがあるのか。

答

■ 参事・総務政策課長

昨年策定した公営住宅の長寿命化計画では、順次改修する、あるいは場所によって払い下げ等を検討するということになっていきます。

払い下げ等については、住民の方々とお話をする機会はもっていません。今後、アンケート等を実施するかどうか、検討していきたいと考えています。

■ 衣奈水産加工場は

問

衣奈水産加工場でどのようなものを加工しているのか。また、稼働状況はどうだったのか。

答

■ 産業建設課長

加工商品として、塩蔵わかめ、衣奈そだち(ワカメの佃煮)、アカモクの加工、生アンチョビ等の製造を行なっています。稼働状況については、生産時期である6月頃までと把握しています。



生アンチョビの製造



衣奈水産加工場

平成27年度一般会計 決

■ 広生町看板の再設置を

問

広川町内の高速道路沿いにあった、由良町観光案内看板が高速道路4車線化工事に伴い撤去されました。

新しい看板は、工事完了後ということだが、それまでの期間、由良町のPR効果がなくなるのは問題では。

早急な設置を検討すべきではないか。

答

産業建設課長

高速道路4車線化の完成は、何年先になるか未定なので、高速道路沿いに関係なく他の場所も検討していきたい。

■ 地域活性化事業の成果は

問

薬草の管理業務委託、地域活性化事業補助についてどのような取り組みを行なっているのか。

また、これまでのような成果を上げているのか。

答

産業建設課長

薬草の管理業務は、草刈りや散水などです。地域活性化事業補助金



薬草の管理業務

については、「ゆらつくらん会」、「NPO法人由良わくわく塾」に補助し、さまざまな地域資源を活用し、産業や観光の振興につなげていきます。また、耕作放棄地を有効活用し、新しい分野にも取り組んでいきます。

問

の

補助金に見合う事業成果が出ているのか。

答

町長

新たな産業へブランドづくりや商品化に向けて取り組んでいる段階であり、支援が必要であると判断し、行政として支援を行なっています。

問

■ コミュニティバスの運行方法は

コミュニティバスは、畑地区から阿戸地区への直線的な運行であるが、循環的な運行というのは考えられないのか。

答

参事・総務政策課長
循環型（ループ）

運行は、地形的に難しいとされており。

今後、地元からの要望等があれば、検討の余地はあります。

算 認 定 質 疑

○国民健康保険特別会計

歳入10億1772万円

歳出10億 597万円

○後期高齢者医療特別会計

歳入1億6229万円

歳出1億6127万円

○介護保険特別会計

歳入7億3266万円

歳出7億1539万円

○公共下水道事業特別会計

歳入4億1850万円

歳出4億1630万円

○漁業集落環境整備事業特別会計

歳入2億3466万円

歳出2億3274万円

○水道事業会計

歳入3億7214万円

歳出3億8356万円

■国保軽減世帯数は

問

平成27年度の国保世帯のうち、軽減世帯数の割合と最高限度額の世帯数は。

答

税務課副課長

平成27年度については、国保世帯1169世帯のうち、軽減世帯は、ほぼ60%の696世帯です。

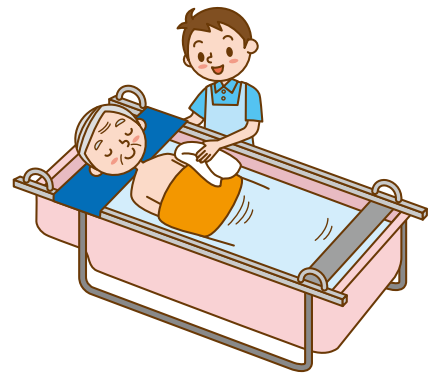
国保保険料の最高限度額は、85万円で、15世帯が該当し、保険料の内訳は、医療分が52万円、後期高齢者医療支援分が17万円、介護保険分が16万円となっています。

平成28年度については、医療分が2万円、後期支援分が2万円のアップとなり、合計89万円となっています。

■居宅サービスとは

問

居宅介護福祉用具には具体的にどのようなものがあり、居宅介護住宅改修とは、どのような改修が行なわれるのか。



答

住民福祉課長

介護用具で一番わかりやすいのは、ポータブルトイレがあります。他には入浴用の補助用具、簡易浴槽などがあります。

介護用具については10

問

介護福祉用具を購入、住宅を改修するには、どのような手続きが必要になるのか。

答

住民福祉課長

介護保険の認定を受けていただくのが前提で、担当ケアマネージャーに相談をしていただき、審査を行ないます。また、介護保険認定については、住民福祉課にご相談ください。

万円までで、住宅改修では、手すりの設置、段差の改修、それと和式のトイレを洋式に変えることが行なわれています。工事の限度額は20万円までです。それぞれ被保険者のほとんどの方が、1割負担となります。

平成27年度特別会計 決

監査委員の 審査意見

監査委員 神田 耕二
山名 実

平成27年度の決算では、都市基盤整備、生活環境整備、各種福祉事業や消防・防災対策事業などが実施されており、住みよい町づくりに積極的に取り組まれています。

また、各種団体等への補助金についても、実績、成果等で精査の上、今後慣例的な補助の廃止、見直し等により、適切に交付していただきたい。

今後、由良町総合戦略の基本目標に沿って、活力ある町づくりを目指して、限られた財源の有効かつ適切な活用に留意しつつ、より高い行政水準を堅持するために、創意工夫を凝らし取り組まれることを期待する。

また、局地的豪雨、地震、津波等の大規模災害に備え、更なる充実強化を検討していただきたい。

人事



由良町教育委員会教育長
寒川 正美 氏
(里923番地の4)

由良町の教育の振興を図るため、学校教育を核として生涯にわたる教育の中で、子ども達が、将来に希望を持ち、地域の活力に繋がる学校教育と社会教育の環境づくりに取り組みたいと考えています。

「ふるさとこの誇り」と「思いやりの心」をキーワードとして、こども園・小・中学校の連携、学校・家庭・地域の連携を密にしながら、時代の変化に対応した教育施策を展開できるように努めます。

今後、由良町の教育行政の代表として、町民の皆様のご支援ご協力を得ながら、全力を尽くしてまいります。

人権擁護委員

相原 利江子 氏
(吹井919番地の20)

下端 弘彦 氏
(三尾川361番地)

の推薦に同意しました。

平成28年度 補正予算

平成28年度 一般会計補正予算 (第2号)	3240万円増額
国民健康保険特別会計 補正予算(第1号)	1316万円増額
後期高齢者医療特別会 計補正予算(第1号)	102万円増額
介護保険特別会計補正 予算(第1号)	1727万円増額
公共下水道事業特別会 計補正予算(第2号)	209万円増額
漁業集落環境整備事業 特別会計補正予算 (第3号)	92万円増額

問 海洋公園の管理は、海洋公園ができて20数年経過しました。

建屋、潜水用プールのメンテナンス等が今後必要になってくるのでは。また、子供が利用できるような遊具を設置することも考えていく必要があるのではないか。

答 産業建設課長

建屋については20年以上経っており、建っている場所が波や塩害により傷むのが早いので、毎年1000万円程度の修繕費を計上しています。以前、遊具を設置していましたが、台風で壊れてしまいました。設置出来る場所はあるのですが、波のこともありますので、検討していきます。

問 介護ロボットという人型ロボットを想像しますが、今回導入を予定しているのは具体的にどんな機器なのか。

答 住民福祉課長

今回予定している機器については、介護の必要な方の体位を変えるとか、移動させるとか、介護従事者の腰への負担が軽減されるような機器を導入する予定です。また、町内の介護施設が導入する予定です。





藤田 富三 議員

一般質問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は3名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下その内容を要約してお知らせします。

● 地元産業の振興と育成を

綿密に検討し、積極的に取り組む

問

「地方創生に向けての地元産業の振興と育成について」は、重点かつ抜本策を講じることが必要と考えますが、これらの取り組みは。

答

町長

地元産業の後継者不足は、喫緊な課題と考えています。総合戦略に策定されている、後継者の育成支援、担い手不足の解消、生産基盤の整備等



によって、生産者の所得向上、経営の安定化を図っていくことが肝要かと考えています。

今、地元産業に従事されている若い方々は、以前よりも前向きで、積極的な考え方もともに、これらのことに協力しながら取り組んでいます。各分野において、正確に現状を把握した上で、施策を推進し、綿密に検討した中で積極的に取り組んでいきたいと考えています。

● 「由良町教育の振興に関する施策の大綱」の基本理念は

知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成

問

昨年作成された「由良町教育の振興に関する施策の大綱」の基本理念と教育環境づくりは。

答

教育長

この大綱は、教育理念として、ふるさと「由良町」に誇りを持てる人材づくりを行うとともに、他人に対して思いやりの心を持てる人づくりを学校教育の核と位置づけ

策定しています。

生きる力を育む教育を進める取り組みについては、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成をめざしています。

今後、学校教育・社会教育の一層の充実を図るため、各関係機関や地域住民のご理解、ご支援を得ながら地域ぐるみの取り組みとして進めていきたいと考えています。

● 災害復興トレーラーの導入は

長期的な検討に値します

問

先日、日高郡町村会で視察研修に行かれ、災害復興トレーラーの活用方法を学んだと報道されています。これは移動式の施設であり、利便性の高いものであるので、導入の検討は。

答

町長

視察研修に行った場所

では、防炎用トレーラーとして利用しているのではなく、道の駅でキッチンカーというような形で利用されました。

通常時にそのまま置いておくだけというのは、コスト的にも高く、平常時なかなか利用がしづらいものがありますので、長期的な検討に値するかと考えています。



由良 守生 議員

風力発電が発する低周波音 による健康被害の調査を

● 反論があれば、事業者に異議申し立てを



周波は若干上昇したのではない、周辺地域に被害を及ぼす大きな変化がある、測定して見れば明らかである」と証言してくれました。

海外の文献によると地域の30パーセントの人が被害に及ぶ可能性がある」と報告している。是非風車を止めてください。是非健康調査をしてください。

をしてもらわなければならない、想像だけで被害があると町外に発信するのはいかななものかと思っています。

また、町外の地域で被害発生の事例があるのも事実ですが、それらは風車から200m～300mの距離の低周波で若干被害が出ておるといのは私も承知しています。被害があると言われる

由良議員ともう1人の方の自宅までは1.1kmから1.5kmの距離があります。音波が距離とともに減衰するのは常識ではないかと考えています。

由良議員が指定した事業者の測定結果は、議員もその説明を受けられているはず。

反論があれば、その事業者やコンサルタント等に異議申し立てをすればよいのではないかと。

問

風力発電が発する有害な低周波は1ヘルツ周辺にある。単なる騒音被害ではない。低周波は測定器で測定すると自然界にはない特別なピークを持った超低

周波が誰にでも観測することができる。

京都大学理学部の元教授たちが由良町を視察し「日本気象協会の測定報告書は結論がおかしい風力発電の建設により低

答

町長

過去に低周波等の調査をし、由良議員もその結果を十分理解されているところではないか。畑・中・門前の各区长さん、町内の医師、町内そして御坊保健所の保健師に苦情が来ていないか問い合わせていた結果「特に来っていない」ということでした。

議員も町会議員として、町の「益」を考えた活動

質問



川出 純 議員

一般

● 空き家アンケートの趣旨は

○ 施策検討の基礎資料とするために実施

問

空き家対策の推進に関する特別措置

法では、第3条で、空き家等の所有者等の責務として、「空き家等の所有者又は管理者は、周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないよう、空き家等の適切な管理に努めるものとする。」となっております。

今回実施したアンケートについては、どのような趣旨であったのか、また、対象が何件であり、アンケートでの回答内容は。



答

参考：総務政策課長

アンケートの趣旨は、空き家と思われる住宅の所有者の方に、その住宅に関する状況の確認や将来の利活用に関する意向をお聞きし、今後の施策検討の基礎資料にするために実施しました。

実施対象は、250件程度です。

アンケートについては、現在までの集計分で、約45%（114件）の方から回答をいただき、内容は、「空き家の現在の状態は」の問いに、「時々利用する」「利用することもなく、現在も空き家状態」といった回答が多くありました。

また、「今後の活用」の問いには、「自分や親族で管理していく」「売却あるいは貸したい」といった回答が多くみられました。

◎その他の質問
・パートタイマーの社会保険制度は。

ゆらこども園 園長



氏名 おかもと あきこ
岡本 晃子
出身地 和歌山市

に聞きました



「心を育てる保育」「教育が大事!絶対に」 ～ 良い保育、良い教育で人が集まる～

Q 由良町の第一印象を聞かせてください

A 自然に恵まれ、緑が多いのが印象的でした。

Q 保育士になったきっかけは

A 子供の時の担任の先生の保育が素晴らしく、その先生に憧れて自分もそんな先生になりたいと思ったからです。

Q 由良町の子供の良いところ悪いところは

A 素直で人懐っこくて純粹なところがです。

Q 他地域に比べて少し言葉使いがあらうかな?

A 休日(日)の過ごし方は

Q 休日(日)は愛犬2匹と散歩をしたり、普段できない家事をこなしています。酒屋の孫娘なので休日にはお酒を飲むのが好きですね。日本酒よりも焼酎、特に黒糖が好きです。後はハイボールかな。あまりお酒は強くないのですが。

休日は愛犬2匹と散歩をしたり、普段できない家事をこなしています。酒屋の孫娘なので休日にはお酒を飲むのが好きですね。日本酒よりも焼酎、特に黒糖が好きです。後はハイボールかな。あまりお酒は強くないのですが。



Q 最後に一言お願いします

A そうですね、きれいな環境の中で保育するよう心がけています。また、幼少期の教育が大事で小学校との連携や先生との交流も行い、物事を素直に受け取り、基本をしっかり守れる子供を育てていければと思っています。

岡本園長よりお知らせ

園児の力作を展示します!

第2回「由良ギャラリー」

◎日時 11月21日～26日
(23日は、除く)

午前10時～正午まで

◎場所 「こども園2階ホール」

どなたでも、見学OKです。

編集後記

秋は、祭りの季節です。今年も町内各地で行事が行われました。

今回は、衣奈祭りの様子を表紙にしました。

写真を担当した委員は雲り空の下、神社の坂道を上がった下がり下がりが大変だったと思います。

広報誌の魅力を上げ、皆さんに見て読んでもらうためには、文章の記事だけでなく、写真が重要な役割を担っています。

今後も、皆さんの所にお邪魔する機会もあるかと思いますが、その時にはご協力をお願いします。

(純)

議会広報編集委員会

委員長 川出 純
副委員長 森 三枝子

中村 真一
中谷 茂生
由良 守生
山名 実
吉田ひとみ